

環境に調和した資源循環システム 「コンポスト化システム」で佐賀県嬉野市より初受注

当社は、美しい環境づくりに貢献する企業としてこれまでも、流送システム、汚水及び汚泥処理の様々なシステム提案をしてきましたが、このたび新たに、微生物の能力により汚泥を発酵させる「コンポスト化システム」を発売。佐賀県嬉野市様より、「五町田・谷所地区汚泥資源循環施設建設（機械設備）工事」として初受注しました。市内の汚水処理施設（4地区）から発生する濃縮汚泥及び脱水汚泥をコンポスト化し、市内の農地や緑地帯へ還元することを目的としています。

すでに工事は始まり、2012年3月末に完成、4月1日より運転を開始する予定です。

当社のコンポスト化システムは、これまで、コンポスト施設を導入する際に問題なりがちだったポイントを可能な限り解決し、利便性や効率性と環境保全の両立を可能にしました。省エネルギー・省資源なシステムとして、リサイクル型社会の形成に貢献します。

—トリシマコンポストの特長—

① コンパクトユニットで、維持管理もスムーズ

脱水からコンポストまでをコンパクトにユニット化。全自動運転なので、週1回程度のメンテナンスで安心・安全な運転を維持できます。

② 一年を通じ安定した発酵状態をキープ

最適な発酵条件に自動制御されるので、つねに安定した高品質コンポストを生産。寒冷地の冬場においても、良好な発酵乾燥処理が可能です。

③ ランニングコストの低減

ヒーターは起動時の補助熱源としてのみ使用。有機物による分解の熱源を有効利用するので、ランニングコストを低く抑えることができます。

④ 特殊な発酵菌は一切不要

運転起動時に床となる汚泥（堆肥）を一定量投入するだけで、後は、原料汚泥が持っている微生物の力で槽内のバランスを保てます。

⑤ 雑菌は死滅！ 有効菌のみ繁殖

発酵熱で病原菌や寄生虫は死滅。有効な微生物が多く培養されるので、環境への悪影響もありません。

⑥ 臭気漏れなしで無公害

発酵槽は密閉型。臭気漏れがなく、発生するアンモニアガスは水洗式脱臭装置で処理するため、ほとんどの悪臭を除去できます。

当社では今後も、コンポスト化システムをより広く、より多様なニーズで使っていただけるよう、品質やサービスへの信頼性を高めながら積極的な販売活動を展開し、持続可能な社会の実現を目指していきます。

コンポスト化システム（ユニット型脱水発酵乾燥装置）



概略フローシート

